

## レストラン訪問 ～Los Adobes de Argomedo～

サンチャゴグルメ探検隊  
会報編集委員会

レストラン： Los Adobes de Argomedo

住 所： Argomedo 411, Santiago

電話番号： +56 2 2222 2104

営業時間： 月曜日 10:00－ 16:00

火曜日－金曜日 10:00－ 16:00,

19:00－23:30

土曜日 15:30 －23:30

URL : <http://www.losadobesdeargomedo.cl/>



「サンチャゴ市内で典型的なチリ料理とダンスを堪能できる店」が以外と知られていないのでは？という仮説の下、会報編集委員会のグルメ探検隊よりレストラン訪問記をご報告します。なんと今回のレストラン訪問と同時に送別会を兼ねる主賓のIさんも駐在員生活6年半で初めて来たというお店でした。実際、お肉とチリをたらふく堪能出来るお店でした。食だけでなく、エンターテイメントも求めたい夜には、その候補として考えられるかと思います。



お店の場所は新市街から少し離れた南米らしい旧市街の一角にあり、新市街にはないチリらしい部分を味わえるスポットかと思います。

お店の雰囲気は、古い民家を改造して作ったレストランで、ウアソのユニフォームを着たウェイターさんもいて、チリ

の古きよき時代の農家を髣髴させるものでした。サンチャゴ市内にある同系統のレストラン（Los Adobes de Argomedo, Los Buenos Muchachos, Bali Hai）の中では、一番チリらしいと思います。

午後 8 時に入店した際には、営業開始直後のような感じで、大きな会場に各国グループが案内されつつあるところでした。この日は、カナダ、コスタリカ、プエルトリコ、ペルー、コロンビア、ペルーから団体客が来ており、意外と人気店なんだということがわかりました。

食事は午後 8 時半から始まり、舞台でのショーは午後 9 時半より始まりました。予約方法は、10 人以上での予約の場合は、あらかじめセットメニューを予約し、合計金額の半額を前払いするシステムです。今回は 3 つのセットメニュー（\$16,600、\$18,750、\$19,400）のうち、Menu 2（\$18,750）を注文しました（メニュー内容は以下の通り）

食前酒： Pisco Sour, Vaina, ソフトドリンクの中から 1 種類をチョイス

前菜： サラダ（レタス、トマト、セロリ、ソラマメ、グリーンピース、コーン）

メイン： Lomo Vetado のパリジャーダ

デザート： アイスクリーム

さてお味の方はというと、お肉は美味しいものの、今回の Menu2 のパリジャーダはすべて Lomo Vetado なので、いろいろな種類のお肉が載っている Menu1 にしたほうが、飽きが来なくてよかったかもしれません。



ショーの方は、ラパヌイダンスからクエカ、チリ北部の人たちの踊りまで、さまざまなステージを見ることができます。この日は日本語を話せる MC のアテンドがあり、嬉しくなりました。ただし、踊りのレベルはというと、**Bali Hai** や **Los Buenos Muchachos** のほうがグレードは高いかも知れません。



サービスは5点満点中2点といったところです。火曜の夜だったのでさほど混んでいなかったし、あらかじめ注文しておいたセットメニューだったにもかかわらず、ウェイターさんの対応にまったく余裕がなくて、サービスレベルはお粗末との印象でした。更に、最後にはチップ込の料金にさらにチップを上乗せして請求して来たので、単純な計算ミスではあったものの、皆様要注意です。

尚、10名以上の予約の際には、予めセットメニューの注文と、前金の振込みが必要なので、こちらもご注意ください。

以上、チリって意外とやるなあという部分とやっぱりチリという部分を合わせ持つレストラン紹介でした。

※この記事は日智商工会議所会報 234号（2014年5月発行）に掲載されました。